

導入事例

株式会社ベルパーク 株式会社ベルパークは、キャリアショップ運営と法人営業を中心とする独立系携帯電話販売代理店として、情報通信機器販売サービス事業を展開しております。

InVue CT150 で GINIE の運用課題を克服 お客様の待ち時間と充電ケーブルの消耗品コストが「0」に



Bell-Park

導入背景

全国のソフトバンク・ワイモバイルショップでは顧客との契約業務を行う際に iPad を活用しています。「iPad GINIE」と呼ばれる契約用のタブレットでは日々の業務の中で様々な課題が発生しています。

特に契約業務用のタブレット端末は使用頻度も多く、接客中の充電切れや充電ケーブルの激しい消耗に頭を悩まされていました。タブレット端末は、バッテリー駆動であるため使えば使うほど電池の消耗が激しくなります。

通常、タブレット端末に充電をするのは一般消費者も使用している純正のケーブルです。消費者向けに製造している充電ケーブルは、業務用で使用するには耐久性が低いことが課題として挙げられます。

そして、上記 2 点に加え、モビリティ性や操作性の向上を目的に CT150 の導入が加速しています。



「充電切れによるお客様の待ち時間や、消耗による充電ケーブルの備品コストは課題だと感じていました。

CT150 は上記 2 点の解決に加え、GINIE の操作性にも最適なため接客品質が向上しました。」

株式会社ベルパーク ソフトバンクテラスモール松戸店 間山店長

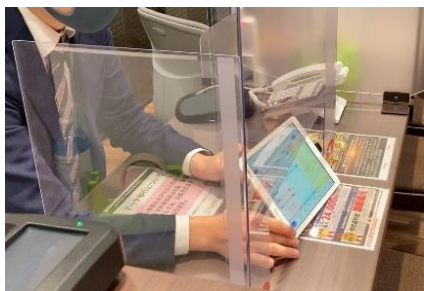


入力業務（カウンター）

通常業務の際は、端末をクレードルにドッキングさせたまま業務が可能です。ドッキング中は常に充電を供給することができるため、不用意な充電切れによるお客様を待たせてしまう時間などは一切ありません。また InVue –CT150 は業務用の電源を使用しており、充電の能力も非常に優れています。

フロア接客や確認業務（フロア・バックヤード等）

InVue –CT150 はタブレット端末にハンドルがついており、クレードルからハンドルを取り外すことでモビリティ機能を発揮します。離れた場所での確認業務やバックヤード等での事務処理業務も不自由なくお使い頂けます。また タブレットを裸で持ち歩くより、ハンドル付きの端末を持ち歩くことでタブレットが不意に手元から落ちてしまうなどの事故を未然に防ぐことが可能です。



お客様への署名（カウンターもしくはフロアテーブル）

InVue –CT150 は対面接客用に開発されたスマートクレードルです。クレードルにドッキングしているときはお客様側に 180 度回転させること（チルト機構）が可能です。スタッフとお客様の間には飛沫防止用フェンスがありますが、脱着しハンドルを固定することでフォトスタンド式に端末を向けることも可能です。高いモビリティ性と様々なシーンにも対応可能な汎用性がスタッフの方から評価を頂くポイントです。

InVue の CT シリーズは、ベルパーク様をはじめ 以下の通信事業者様でご採用をいただいております（順不同:2021 年 5 月時点）

ソフトバンク株式会社 ・ コスモネット株式会社 ・ 株式会社ラネット ・ テレニシ株式会社 ・ 株式会社タフ ・ 株式会社フェイス
株式会社ブラザグリエイト ・ 株式会社ファーストスクエア ・ 株式会社 A・I・C ・ 吉田通信株式会社 ・ ITS 株式会社